

第32期 事業報告

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日

1. はじめに

野洲市湖岸開発株式会社は、平成 3 年 11 月にアウトドア事業、オートキャンプなどの収益事業を経営する第 3 セクターとして、野洲市を筆頭株主に 14 者の株主をもって設立されました。

当社は、あやめ浜・マイアミ浜の優れたロケーションと自然環境を活用して、本格的なオートキャンプ施設の「マイアミ浜オートキャンプ場」と、日帰りで気軽に過ごせるアウトドア施設の「ピワコマイアミランド」の 2 ゾーンを整備し、平成 6 年 4 月にグランドオープンしました。

あやめ浜・マイアミ浜は、昭和 20 年代から琵琶湖畔でも有数の水泳場として人気を博し、夏には浜大津港とマイアミ浜を結ぶ琵琶湖汽船の定期航路が開設され、地元や滋賀県をはじめ京阪神から大勢の人たちが訪れる有名な浜辺として、避暑とくつろぎの時間を過ごしていました。

この白砂青松のあやめ浜・マイアミ浜の歴史や知名度、優れたロケーションに恵まれた本格的なオートキャンプ施設と充実したアウトドア施設は、開業当初から全国的な人気と評価を得て順調に売上げが伸びてまいりましたが、令和元年から新型コロナウイルスが感染拡大したことにより、第 30 期(令和 2 年)は減収となりました。しかし、その後 3 年が経ちましたが、その間、当オートキャンプ場は感染予防対策を講じながら営業し家族やグループ、特に近年はソロキャンプの方が利用されるようになってきました。

これも、ホームページや雑誌に掲載し集客を求めて参りました結果、全国キャンプ場雑誌で人気ランキング上位に入り過去最高の増収増益となったところです。

2. 主要な事業内容

当社は、独立行政法人水資源機構から敷地を借用し、主としてマイアミ浜オートキャンプ場とピワコマイアミランドの整備された施設において、宿泊や日帰りのお客様を対象に年中無休で各種のサービスを提供しています。

また、グランドゴルフコース (16H)、マレットゴルフコース (36H)、テニスコート (2 面)、ビーチバレーコート (6 面) を運営しています。

主要な事業内容は、キャンプ・スポーツ事業、野洲市からの美化清掃受託事業、コカ・コーラボトラーズジャパン (株)、アイスクリーム等の自動販売機事業及びオートキャンプ場・売店事業です。

3. 事業概況とその成果

(1) 事業概況

全国的な状況では 2020 年のオートキャンプ参加人口では前年の 860 万人から 610 万人に下がりましたが、これはキャンプ場の稼働日数や営業サイト数の減少によるものが大きな要因となっています。その一方でキャンプ用品の販売は好調で推定市場規模は 876 億円と四半期ふりに過去最高を更新されました。

こうした状況の中で、当マイアミ浜オートキャンプ場では休日はもちろん平日もキャンプされるリピーター客やファミリー、グループの利用が多くなって来ました。

特にソロキャンプが増えつつあります。

更に、感染防止対策を講じながらの開催となりましたキャンプ用品メーカーのイベントで、各サイトを利用されたことで売店のキャンプ用品の売り上げにも繋がったことと思います。

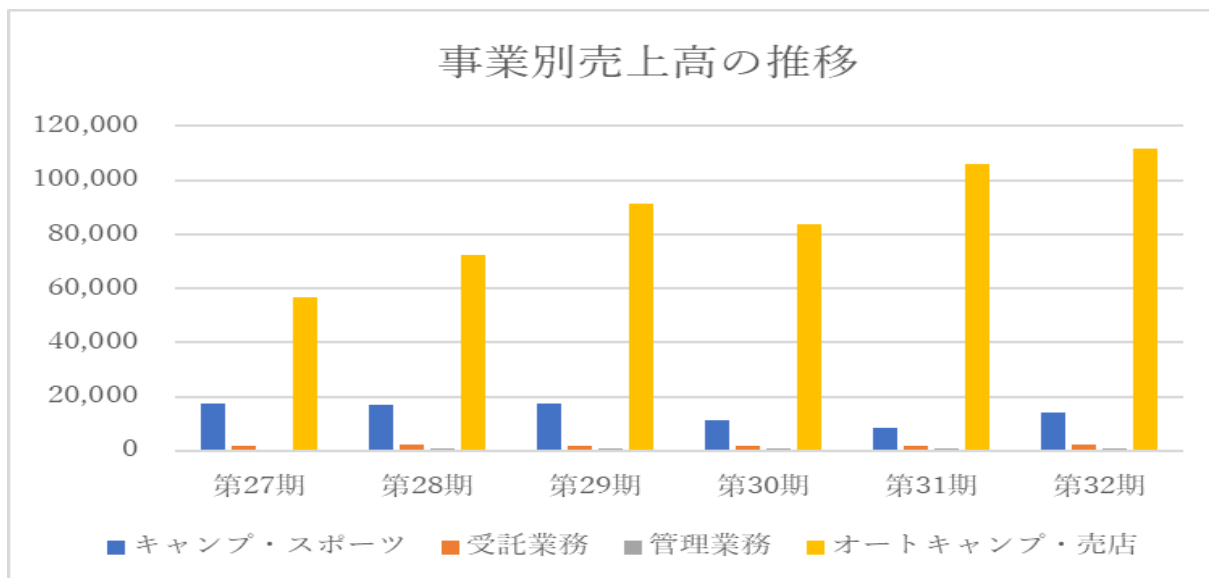
このような環境のもと、当期の総売上高は、前期より 12,245 千円増の 129,089 千円となりました。本業でありますオートキャンプ・売店事業では、前期より 5,932 千円増の 111,854 千円となりました。この内、サイト収入は、前期より 5,663 千円増の 98,723 千円に、売店事業は、前期より 85 千円減の 10,564 千円となりました。

受託業務収入では、前期より 179 千円増の 2,070 千円で、管理業務では、前期より 122 千円増の 980 千円となりました。

キャンプ・スポーツ施設事業では、前期より 6,012 千円増の 14,185 千円となりました。この内、自由広場利用料は、前期より 4,955 千円増の 10,848 千円となりました。一方、販売費及び一般管理費は、前期より 7,614 千円増の 90,300 千円となりました。

営業利益は、前期より 4,182 千円増の 30,679 千円、経常利益は、前期より 5,604 千円増の 35,663 千円、税引き前当期純利益は、前期より 7,026 千円増 37,183 千円、当期純利益は、26,148 千円、1 株当たり当期純利益は、17,909 円 86 銭となりました。

(2) 事業別売上高の推移



(単位：千円)

	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期	第 31 期	第 32 期
キャンプ・スポーツ	17,322	16,955	17,268	11,139	8,172	14,185
受託業務	1,883	2,014	1,989	1,984	1,891	2,070
管理業務	582	605	762	618	858	980
オートキャンプ・売店	56,949	72,411	91,325	83,519	105,922	111,854

4. 対処すべき課題

オートキャンプ場の売上げは、繁忙期の天候により影響を受けやすく、閑散期の運営で特に平日の稼働率を上げることが、今後どのようにカバーするかが経営手法の課題となっています。

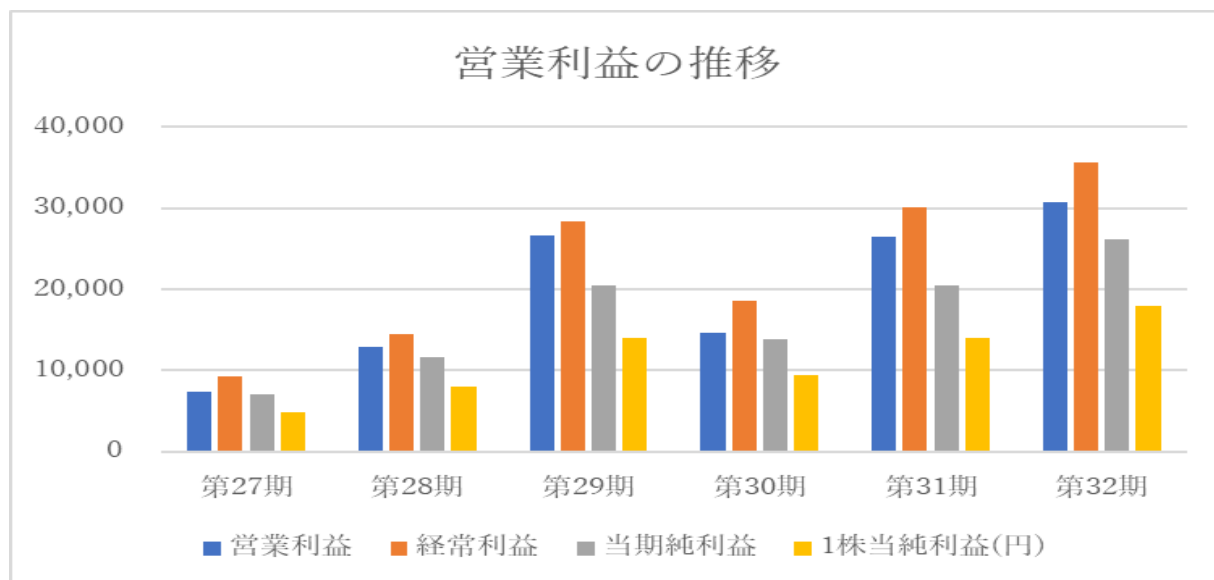
一方、全国的に新たな集客のための方策として、イベントの充実、宣伝広告の充実、S

NSの活用、割引サービスの充実など取り組みが活発化している中、積極的にPRしていく必要があります。また、交通利便性やロケーションを強みにした経営計画の策定が課題と言えます。

また、繁忙期になると多くの方が利用されているBサイト及びピワコマイアミランドに設置しているペイントイレについては、故障が頻繁に起こり、又 各施設の老朽化が進んでいることから維持管理や事業投資が高むことが課題となります。

社員雇用では、管理職の2名が定年延長となり指導願いますが、中間層の社員がいないことで若年層に交代できる組織体制と繁忙期の人材確保が課題となっています。

5. 営業利益などの状況



(単位:千円)

	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期	第 31 期	第 32 期
営業利益	7,395	12,846	26,688	14,650	26,496	30,679
経常利益	9,235	14,412	28,377	18,620	30,059	35,663
当期純利益	7,012	11,601	20,467	13,805	20,494	26,148
1株当純利益(円)	4,802	7,978	14,018	9,455	14,037	17,909

6. 設備投資の状況

◎マイアミ浜オートキャンプ場

- ・平成6年開業して以来28年経過し施設全体の建物や設備機器が経年劣化し老朽化しています。最近になって急に停電が頻繁に起こることから、受電している高圧受変電設備(キュービクル)を更新いたしました。

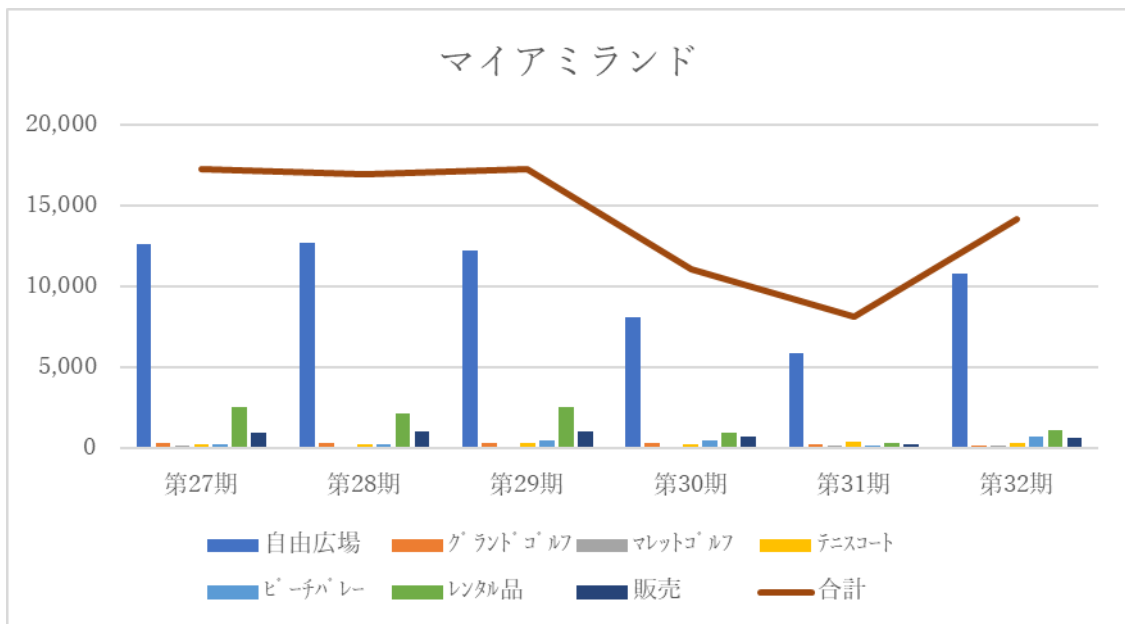
◎マイアミ浜オートキャンプ場及びマイアミランド

- ・各サイトに設置している炊事棟の排水管が長年使用していることで、排水管が詰まっている状態が続きましたので修繕工事を行いました。

◎マイアミランド

- ・ランド入口前の通路横にある倉庫が景観にふさわしくないことから、目隠しを実施しました。

(参考資料) 事業別売上高の内訳の推移



マイアミランド* (単位: 千円)

	第27期	第28期	第29期	第30期	第31期	第32期
自由広場	12,673	12,702	12,262	8,145	5,892	10,848
グラントゴルフ	333	314	323	354	269	205
マレットゴルフ	213	152	145	144	234	162
テニスコート	303	296	326	248	404	386
ビーチバレー	235	276	506	533	203	732
レンタル品	2,609	2,184	2,607	967	370	1,166
販売	957	1,030	1,099	747	300	686
合計	17,323	16,954	17,268	11,138	7,672	14,185

